

[通常機体] シ R 「ハーモニー・オブ・ガンダム」

ジム・ストライカー

機体名	ジム・ストライカー	画像
型式番号	RGM-79FP	
英語名		
所属	地球連邦軍	
パイロット		
装甲材質	チタン・セラミック複合材	
装備	100mm マシニングガン・サーベルツイン・ ビーム・スピアグラップ・シールドスパイク・ シールド頭部バルカン	
作品名	機動戦士ガンダム 戦場の絆機動戦士ガンダム スピリッツオブジオン〜修羅の双星〜機動戦士 ガンダム Target in Sight	
参考書籍		

内容

■ガンダムエース 052 2006/12 GAME'S MsV

この写真のモビルスーツは、通称「ジム・ストライカー」と呼ばれる陸戦用の少数生産機で、クロスコンバットカスタムとも言えるほど格闘戦に特化したモビルスーツだった。

後期型のジムをベースに装甲強化タイプのデータをフィードバックさせて作られた練度の高いパイロット向きのカスタム機で、総合性能向上タイプの1機種に分類される。

まず、メインカメラには増加バイザーが設けられ、全身にはリアクティブ・アーマーが装着されていた。

手持ち火器には 100 ミリマシンガンを装備している。

また通常のビーム・サーベルの他にツイン・ビーム・スピアが用意されていた。

この武器は、パイロットの個性で様々なリーチと火力を持つ斬新な武器だったようだ。

この機体で活躍したパイロットには北米でアグレッサーを兼ねた特務部隊ネメシス隊のユウジ・アルカナ中尉などが戦後の調査で判明している。

■ガンダムクロニクル 0083

一年戦争後期に地球連邦軍で開発されたジムの陸戦用装甲強化タイプ。

白兵戦に特化された機体で、ウェブラル・アーマーで全身を覆いながらも、換装された脚部スラスターによって高い瞬発力を誇る。

武器も接近戦に優れるツイン・ビーム・スピアを採用している。

ジム・ストライカーは、格闘戦を得意とするパイロットの為に改良されたエース専用機である。

そのため、ウェブラル・アーマーで装甲を強化しつつ、脚部スラスターを強化することによって、機動性も確保した。

またリーチのあるツイン・ビーム・スピアは接近戦でジオン公国軍の MS を懐に入れさせることな

く撃破することが可能である。

備考

■ FLOW SHEET

RGM-79F 陸戦型ジムー RGM-79FP ジム・ストライカー

■ 関連機体

- ・ ジム・ストライカー（強化型）
- ・ ジム・ストライカー（砂漠型）
- ・ ジム・ストライカー指揮官用
- ・ ジム・ストライカー（森林型）
- ・ ジム・ストライカー（テストカラー）

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	18.0m
本体重量	50.2t [44.1t]
全備重量	76.3t
ジェネレーター出力	1250Kw
スラスター推力	92000Kg
センサ有効半径	